



相手に生きる

学校教育目標 「相手に生きることによって自己を生かす」
西中スタンダード「あいさつ」「歌」「清掃」「花」「服装」「時間」

令和2年度がスタートしましたが、4月10日（金）より、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業が続いています。

新年度が始まった矢先の休業措置で、生徒のみなさん、保護者の皆様は随分、不安を抱えられていることと思います。5月13日（水）から「個別教育相談」を予定していますが、心配なことがありましたら、お気兼ねなく学校にご相談ください。

学校再開後は、『生徒も職員も更埴西中で学んでよかったと思える』学校づくりを進めてまいります。本年度も、よろしくお願いいたします。

新入生を迎えて～入学式・1学期始業式～

4月6日（月）、102名の新入生を迎え、入学式が行われました。新型コロナウイルス感染症予防のため、残念ながら、来賓や上級生は参加せず、時間も短縮しての開催となりました。

中学校の3年間は、成長著しい時期です。生徒のみなさんの日々の変化を楽しむに見守っていきたいと思います。

校長の式辞を掲載します。



暖かな清明の陽の光が冠着山に抱かれたさらしなの里にそそぎ、さくらの花のつぼみが大きくふくらんでいます。

全国的な新型コロナウイルス感染拡大防止のための学校の臨時休業もありましたが、本日ここに令和2年度千曲市立更埴西中学校入学式が挙行でき、少し緊張しながらも、瞳の中に希望をたたえた新入生の皆さんが『春を運ん』できてくれました。

本日はご臨席を賜れませんでした。千曲市教育委員会ならびに地域のご来賓の皆様、保護者の皆様のお力添えに心より感謝し、御礼申し上げます。

新入生の皆さん、中学校御入学おめでとうございます。新入生の皆さんは、今どのような気持ちでこの入学式に臨んでいますか。新しい生活が始まるのですから、ちょっぴり不安な気持ちもあるのでしょうか。あるいは、「さあ、やるぞ」という気持ちに胸を膨らませているのでしょうか。

皆さんはこれからたくさんのお話を学んでいきます。学ぶことによって社会の中で生きていく力が身についていきます。今までの学びで身につけた力をもとに、中学校では「自ら学び」、「考え」、「判断する」力をさらに高めてほしいと願っています。教科の学習や学級活動、生徒会活動などすべての活動の中に、その力を身につけるチャンスがあります。

みなさんが大人になるころの社会では、価値観が多様化していろいろなものや情報があふれ、自分から求めて考えたり、判断したりしなければなりません。まだ早いですが、中学校では、卒業と同時に、自ら進路を切り開いていかななくてはなりません。自分の中学卒業後のイメージを持つことは今すぐには難しいと思いますが、なりたい自分を探しながら生活してほしいと思います。

みなさんの若くみずみずしい感性を大切に、挑戦していきましょう。

本校の学校教育目標は、「相手に生きることによって 自己を生かす」です。自分を大切にするとともに、相手を認め、尊重することは、これからの社会を生きていくうえで欠かせません。一人一人が思い描く幸せに近づくために学ぶとともに、みんなが幸せになるためにはどういった社会がいいのかも考えてほしいと思っています。

保護者の皆様。本日は、お子様のご入学、誠にありがとうございます。お子様の晴れやかな姿を前にして感慨もひとしおのことと存じます。本日より、お子様を更埴西中学校の生徒として、お預かりいたします。職員一同、心をつなげて、お子様の健やかな心身の成長のために、精一杯努力して参ります。一層のお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

結びに、新入生のみなさんの実り多い中学校生活、保護者の皆さまのますますのご健勝を祈念し、式辞といたします。

1 学期始業式では、校長が次のような話をしました。

今年は桜の開花が早く、校庭の桜の花も満開です。

新しく、102 名の 1 年生が仲間に加わり、全校で 295 名の生徒の皆さんと、先生方 32 名とで更埴西中学校の令和 2 年度がスタートします。

今日は、1 学期のスタートにあたり、今の皆さんにお願いがあります。

それは、自分を大切に、それと同じように周囲の仲間を大切にしてほしいということです。友人や周囲の人を受け入れる温かさや心の広さをもってほしいのです。

自分の価値観だけで相手を見てしまうと、ちょっと考え方や感じ方がちがうだけでその人を受け入れられなくなってしまうことがあります。自分にはない相手のいろいろな思いや感じ方、考え方を大切にして接することにより、自分も相手もともに高められるそんなかわり方をしてほしいのです。

もう一つ。自分の今を知り、この先のなりたい自分の姿をもってほしいのです。そしてそれに向かって進んでほしいのです。

みなさんは自分をどんな人だと感じていますか？もしかしたら、「どうせ自分は〇〇な人だから」とか、「夢はあるけれどどうせできっこないし」なんて思っている人はいませんか。本当にそうなのでしょう。あなたが自分のよさや今とちがう一面に気づいていないだけなのかもしれません。また、なりたい自分はあっても何かする前からあきらめてしまっているのかもしれません。

社会に出ると、自分から行動せずに、待っているだけでは前に進まないことがたくさんあります。また、価値観は多様化しており自分の見方や考え方だけにこだわっているのは前に進まないときもたくさんあります。

自分で考え、自分で判断し、精一杯自分を表現しながら学ぶことで、この更埴西中学校で学んでよかったなあと思える、そんな毎日にしていきましょう。

最後に、みなさん一人一人は、この更埴西中学校にとってかけがえのない一人一人です。心も体も健康第一で頑張ってください。

11名の新任職員を迎えました

年度末の人事異動に際し、下記の新任職員を迎えました。どうぞ、よろしくお願いたします。

教科等	氏名	前任校	教科等	氏名	前任校
国語	山岸 秀人	長野市立広徳中学校	国語	坂戸 美穂	新規採用
社会	田村 敦	長野市立川中島中学校	数学	宮原 理沙	坂城町立坂城中学校
美術	玉井 克憲	長野県寿台養護学校	体育	山根 諒介	塩尻市立丘中学校
英語	田中 裕幸	長野県稲荷山養護学校	英語	高須小百合	上田市立第六中学校
養護	若林真紀子	千曲市立治田小学校	初任研	近藤 武彦	千曲市立屋代中学校
A L T	サイキ デソラ	新規採用			

安心・安全な学校生活のために

更埴西中学校では、生徒が安心して、安全に学校生活を送れるよう、全教職員で綱紀の肅正を図るべく、服務規律の確保と教育公務員としての倫理の確立に努めています。生徒・保護者・地域の皆様からの期待と信頼に応えられる学校づくりを目指して、非違行為防止研修を継続的に行うなどして、率先して非違行為の根絶に取り組んでまいります。

また、更埴西中学校、千曲市教育委員会、長野県では、以下のような相談窓口を設置しております。

<p>いじめ、学校に行きづらい、自分のこと、家族のこと、スクールセクハラ、体罰等に関わる生徒の皆さんの悩みや保護者の皆様からのご相談に応じるため、以下の窓口を開設しています。どんな小さなことでも遠慮なくご相談ください。</p> <p>【スクールセクハラ相談窓口（保健室）】 担当：若林 真紀子 養護助教諭</p> <p>【スクールカウンセリング】 担当：スクールカウンセラー 戸谷 佳子 先生 相談申し込みは 佐久間 昌彦 教諭へ (中学校電話：272-1515)</p> <p>【千曲市教育相談センター】 相談専用電話 273-5105</p>	<p>県の相談窓口も設置されています</p> <p>＜子どもに関する相談全般＞</p> <p>◆長野県子ども支援センター（こども・家庭課） 子ども専用無料電話 0800-800-8035 大人専用 026-225-9330</p> <p>＜いじめや体罰など学校生活における子どもの悩み＞</p> <p>◆学校生活相談センター（24時間子どもSOSダイヤル） (長野県教育委員会心の支援課) 0120-0-78310 [24時間対応]</p> <p>＜学校生活や不登校などの相談＞</p> <p>◆電話教育相談 長野県総合教育センター 0263-53-8811 北信教育事務所 026-232-7830</p>
---	--

(文責：教頭 宮澤)